

花岡公民館だより

令和7年



発行 花岡公民館 電話 43-7124 FAX 46-2201

第60回記念花岡地区産業文化祭

11月1日、2日の二日間にわたり「花岡地区産業文化祭」を開催しました。



今年は60回を記念し、芸能発表は昨年より七つ多い19団体（101人）に出演をいただきました。初日の作品展示では、小学生の絵のほか、サークル会員や地区住民の書や絵画、写真、そして婦人会やJA女性部による見事な手工芸品、さまざまな農産物の展示があり、来場者の目を楽しませていました。二日目の芸能発表では、ギター三重奏を皮切りに、サークル会員と地区住民による踊りや合唱が披露されたほか、ヒップホップダンスでは会場が大歓声に包まれました。複数出演したかたの中には、4回出演の人もいました。花岡小学校の児童による「よさこい」と北陽中学生による「合唱」では、見事な演舞と調和のとれた歌声に大きな拍手がおくられていました。産業文化祭に作品展示や出演されたかた、準備から後片付けまでご協力くださったかた、また協賛いただいた地元企業のみなさん、まことにありがとうございました。



令和8年花矢地区新年会祝賀会の開催

次の日時で、みなさんで新年を祝います。どうぞお気軽にご参加ください。

日 時 : 令和8年1月14日（水）午後4時

※会場、会費、申し込み方法は、公民館だより1月号でお知らせいたします。

第41回 花岡地区ビーチボールバレーボール大会 神山優勝!

この大会は11月16日に行い、神山チームが4年ぶりに優勝しました。準優勝は桜町チーム、3位は猫鼻チームで随所に好プレー珍プレーが多く、会場はたくさんの笑い声と歓声にあふれました。出場のみなさんお疲れさまでした。



優勝の神山チーム

館長雑感

冬が来てもクマ騒動

10月下旬のある日、花岡公民館の事務室前をクマが闊歩し、花岡川を渡って向かい側の林に逃げ、その四日後には子熊が現れ、川を渡れず法面をつたって旧花岡中学校のほうへと去っていきました。事務室からハンドマイクで道行く人に注意を喚起し(何事かとクマも振り向いていましたが)、小学校や向かいの図書館、公民館内の利用者に通知、市役所と警察にも通報しました。満腹にならないと冬眠しないクマもいるそうですから、栗や柿の実がなくなった今でも油断はできません。

さて、12月は何かと家庭内の行事が多い月ですが、22日は「冬至」。この読みは、湯につかって疲れをとる、病を治す「湯治(とうじ)」にかけており「柚(ゆず)」にも「融通が利くように」という願いが込められています。ゆず湯に入ると肌がスベスベになる美肌効果があり、冷え性やリュウマチにも効き、体が温まって風邪をひきにくいとも言われ、その香りには邪を祓う靈力があるとも信じられています。

また、冬至といえば「いとこ煮」。かぼちゃと小豆を使って煮物にします。かぼちゃで栄養(ベータカロチン)を補給し、小豆で邪気を払うという意味があるようで、言葉の由来は「野菜別にめいめいに煮る」ことから“姪々”とかけ、姪と姪は「いとこ」にあたるからという説があります。冬至にはいとこ煮を食べて栄養を補給し、柚子湯に入って無病息災を祈り、これから厳しい冬を乗り切りたいものです。



花矢図書館から



新着図書

一般書は「道の駅完全ガイドブック2025-26」「星がすべて」「閲覧厳禁」「ねごと、たわごと、えそらごと」「誰でも、みんな知っている」「青い壺」「潜入捜査」ほかです。

児童書は「怪談十二か月 秋」「みんなが知りたい! 犬のすべて」「てまりのナソほどき帳」「ルビと空飛ぶねこ」「えがおさいた」「コインをかぞえて! たのしいおかいもの」「ぼくはかける」ほかです。

開館時間 火～金 9～19時 土・日 9～17時 休館日：月・祝日
花矢図書館：☎ 46-1557



公民館の年末年始のお休み

○公民館のお休み 12月29日(月)～1月3日(土)

※12月26日(金)午後、1月5日(月)午前は館内点検作業のため、公民館の利用はできません。

○出張所のお休み 12月27日(土)～1月4日(日)

今年も大変お世話になりました。来年もよろしくお願ひいたします。